

演奏曲解説

第1部 クラシックステージ

■アルルの女 第二組曲より 「ファランドール」

「アルルの女」はフランスの小説家アルフォンス・ドーテの戯曲上演用に作曲した曲のなかから組曲としてまとめられました。第一組曲はビゼー本人が手掛けましたが、第二組曲は彼の死後に友人であったエルネスト・ギローが選曲、編曲して完成に至りました。第二組曲の「ファランドール」は「三人の王の行列」と「馬のダンス」の二つのフランス民謡の旋律が絡み合い「華やかさ」と「絶望」を表現しています。本来は第二組曲の「終曲」なのですが、本日はあえてオープニング曲で取り上げました。

■天国の島

2011年度の全日本吹奏楽コンクールの課題曲。「天国の島」とは北海道にある天売島(てうりとう)のことです。作曲者の佐藤博昭がこの島に音楽教師として赴任した時に受けた印象を曲にしたそうです。面積は5.5k㎡と旧若草町の半分ほどの小さな島ですがとても自然の豊かなところのようです。曲中に出てくる複数の楽器のソロを天売島の「鳥の声」、「風の音」、「日本海の雄大さ」などを想像しながらお楽しみください。

■パンチネルロ ～ロマンチックコメディへの序曲

「パンチネルロ」とはイタリアの道化芝居「コメディア・ディアルテ」に登場する道化師で、明るく快活、お人好しで騙されやすく、片思いだけど恋もするといった憎めないキャラクターのことです。吹奏楽オリジナルのこの曲は「急一緩一急」の三部形式、それぞれの楽器の特徴を生かした使い方で主人公の為人が巧みに表現されています。数多いリードの序曲のなかでも特に人気のある作品です。桃源ウインドの「パンチネルロ」、是非お聴きください。

■歌劇「シチリア島の夕べの祈り」より序曲

1282年、シチリア島のパレルモで起きたフランス支配に対する暴動の史実に基づくドニゼッティの未完の歌劇が原作になっています。祈りを捧げるために厳かな教会の中をゆっくりと進みゆくシチリアの公女エレーナの足音、彼女を嘲笑する無礼なフランス兵士達に対するシチリア人の不満、美しいエレーナの歌声、そして独立のための戦いへと展開していきます。「歌劇王」ヴェルディの大作を本日は吹奏楽アレンジでご堪能ください。

第2部 ポピュラーステージ

■千本桜

VOCALOID(音声合成ソフト)初音ミクの人気ボカロ曲、2012年度カラオケランキングではVOCALOID史上初となる3位を獲得、千本桜のキャラクターのコスプレ大会やライブも数多く開催されています。昨年はピアノ曲に編曲されたものが乗用車のCMに使われたり、歌手の小林幸子がカバー曲を発表しています。

■君の瞳に恋してる (フルートとバンドのための)

「♪ I Love You, Baby～」のサビを耳にすれば誰でも一度は聴いたことのある不朽のナンバー。洋の東西を問わず、数多くのアーティストのカバーバージョンが存在します。本日は吹奏楽にアレンジした全編フルートソロのフューチャー版でお送りいたします。可愛らしいフルートの音色をたっぷりとお楽しみください。

■J-pop stage Vol.10 【スタジオジブリ名曲集】

昨年、宮崎駿監督がスタジオジブリのアニメーション制作から引退されると聞いて驚かれた方も多いかと思いますが。その宮崎氏に敬意を表しつつ、氏が監督をつとめた「天空の城ラピュタ」、「崖の上のポニョ」、「となりのトトロ」、「紅の豚」、「千と千尋の神隠し」、「もののけ姫」、「ハウルの動く城」、「魔女の宅急便」、「風の谷のナウシカ」、「風立ちぬ」のなかで使われた12曲をメドレーでお送りします。

■時の流れに身をまかせ

言わずと知れた「昭和の歌姫 テレサ・テン」。愛くるしくも切ない表情とともに歌いあげた彼女は当時のお父さんたちのハートをガッチリと掴み、「つぐない」、「愛人」、「時の流れに身をまかせ」の3曲で日本有線大賞で史上初の3年連続のグランプリを受賞しました。今日は皆さんも「昭和」のあの頃に思いを馳せつつ、ご一緒に口ずさんでみてください。

■サザンオールスターズ・メドレー

青山学院大学の学生だった1974年頃から活動を始め1978年にデビュー、現在に至るまで数多くのヒット曲を世に送り出してきた日本を代表するロックバンド、サザンオールスターズ。本日は「TSUNAMI」、「チャコの海岸物語」、「HOTEL PACIFIC」、「いとしのエリー」、「勝手にシンドバッド」の5曲をメドレーで演奏いたしますが、アップテンポの曲からバラードまで人々の心に残るメロディばかりです。きっと、あなたにも思い出とともに心に残る一曲があるのではありませんか？